

事業所 アンケート

男女協働参画社会づくりのための 事業所アンケートへのご協力をお願い

貴事業所には、日頃から市政に対し格別のご理解ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

伊万里市は、平成13年1月に「男女共同参画都市宣言」を行い、平成28年4月に「男女協働参画を推進する条例」を施行し、あらゆる分野において男女協働参画の視点が入り入れられるまちづくりに取り組んでいるところです。男女協働参画社会の実現に向けては、市民と行政の協働はもとより、事業所や団体等も加わり、各自が主体的に取り組むを進めていく必要があります。

今後の取り組みに向けた基礎資料とするため、5年に一度アンケートを実施し、事業所の皆様の率直な考えや現状をお聞かせいただいております。

今回は、伊万里市内の事業所の中から100社を選ばせていただき、貴事業所にご協力をお願いすることになりました。

記入につきましては、無記名でお願いし、お答えいただいた内容については、すべて統計的に処理しますので、事業所が特定されることや他の目的のために使用することはありません。

結果の概要については、伊万里市ホームページ等にて公表します。

お忙しいとは存じますが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

「伊万里市男女協働参画を推進する条例」に関するパンフレットを同封しておりますので、ぜひご覧ください。



令和3年9月

伊万里市長 深浦 弘信

〔ご記入にあたってのお願い〕

- ① この調査は、**人事担当責任者の方が**ご回答ください。
- ② 回答にあたっては、**9月1日現在の状況**をこの調査票に直接ご記入ください。なお、「その他」を選ぶ際に（ ）がある場合は、具体的な内容をご記入ください。
- ③ 質問によっては、回答していただく事業所が限られる場合があります。ことわり書きに従ってお進みください。
- ④ ご記入が終わりましたら、**10月8日(金)まで**に、同封の返信用封筒（切手不要）で、ご返送ください。
- ⑤ アンケートについて、ご不明な点やご質問がありましたら、お問い合わせください。

【問合先】 伊万里市 企画政策課 男女協働推進係
担当：春田・大石
電話：(0955) 23-2115

◇ 事業所のことについてお聞きします ◇

Q.1 貴事業所の業種は何ですか。(○は1つ)

- | | | | |
|--------------|-----------------|-----------|----------|
| 1. 農林水産業 | 2. 建設業 | 3. 製造業 | 4. 運輸通信業 |
| 5. 電気・ガス・水道業 | 6. 卸売・小売・飲食・宿泊業 | 7. 金融・保険業 | |
| 8. 医療福祉業 | 9. 教育・学習支援業 | 10. サービス業 | |
| 11. その他 () | | | |

Q.2 貴事業所の職種や役職ごとの常時雇用者数について、男女別に記入してください。

	正社員		アルバイト パート 嘱託等		派遣社員		定年退職後の 再雇用者	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
事務職	人	人	人	人	人	人	人	人
製造・作業職	人	人	人	人	人	人	人	人
販売・サービス職	人	人	人	人	人	人	人	人
技術・専門職	人	人	人	人	人	人	人	人
管理職	人	人	人	人	人	人	人	人
└ 役職・部長相当職	人	人	人	人	人	人	人	人
└ 課長相当職	人	人	人	人	人	人	人	人
└ 係長相当職	人	人	人	人	人	人	人	人
その他	人	人	人	人	人	人	人	人
常時雇用者計	人	人	人	人	人	人	人	人

※常時雇用者について

- ・期間を定めずに、または1ヶ月を超える期間を定めて雇われている方
- ・臨時・パート労働者等で調査日前2ヶ月の各月にそれぞれ18日以上雇われた方
- ・役員で常時勤務して毎月給与の支払いを受けている方
- ・正社員とは就業規則の適用を受け、正規職員・正規採用等と呼ばれる方

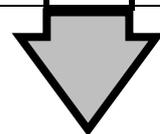
Q.3 貴事業所の正社員の平均年齢及び平均勤続年数(1年未満は四捨五入)を男女別に記入してください。

	男性	女性
平均年齢	歳	歳
平均勤続年数	年	年

◇ 男女協働参画の職場にするための積極的改善についてお聞きします ◇

問1 貴事業所では男女協働参画の職場にするために、どのような取り組みをしていますか。(1)～(8)の項目であてはまるものを1つずつ選び、その番号に○をつけてください。

質問項目	実施している	今後実施する予定がある	実施を検討している	実施する予定はない
(1) 業務に必要な知識や能力・資格取得のための教育や研修を性別に関係なく実施	1	2	3	4
(2) 管理職への女性の積極的登用	1	2	3	4
(3) 方針決定の場（企画会議など）への女性の参画機会拡大	1	2	3	4
(4) 女性が少ない職場・職種への配置、意欲と能力がある女性の積極的採用	1	2	3	4
(5) 性別により差が生じない人事評価基準の明確化	1	2	3	4
(6) 男女の役割分担意識に基づく慣行の見直し等、職場環境や風土の改善	1	2	3	4
(7) 仕事と家庭を両立させるための制度の充実	1	2	3	4
(8) 男女協働参画に関する研修への参加・実施	1	2	3	4



問1の(1)から(8)までのいずれかで「1. 実施している」と回答した事業所は3ページの問1-1へ

問 1 - 1 【問 1 で、(1)～(8)までのいずれかに「1. 実施している」と回答した事業所】

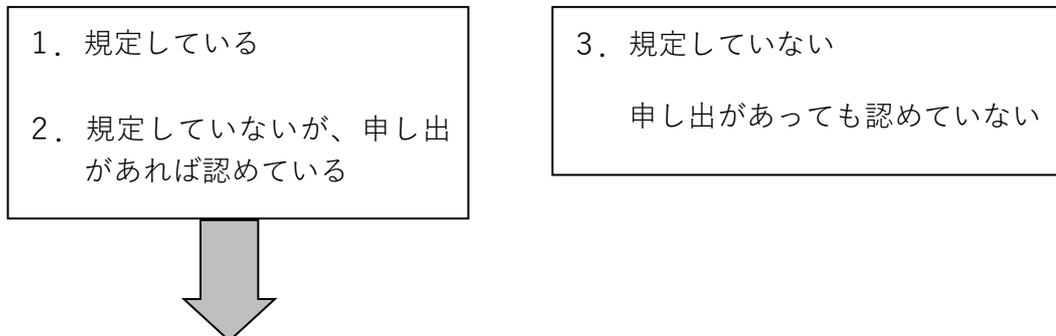
(1)～(8)の実施した項目について、実施結果の①～⑦であてはまるもの全てに○をつけてください。

質問項目	① 職場の雰囲気が出た なあって活気が出た	② 女性の就業年数が 伸びた	③ 社員のチャレンジ 意欲が向上した	④ 社員の責任感が 向上した	⑤ 外部の評価・事業所 イメージが向上した	⑥ 就職希望者が 増加した	⑦ 結果が思うように 出なかった
(1) 業務に必要な知識や能力、資格取得のための教育や研修を性別に関係なく実施	1	2	3	4	5	6	7
(2) 管理職への女性の積極的登用	1	2	3	4	5	6	7
(3) 方針決定の場（企画会議など）への女性の参画機会拡大	1	2	3	4	5	6	7
(4) 女性が少ない職場・職種への配置、意欲と能力がある女性の積極的採用	1	2	3	4	5	6	7
(5) 性別により差が生じない人事評価基準の明確化	1	2	3	4	5	6	7
(6) 男女の役割分担意識に基づく慣行の見直し等、職場環境や風土の改善	1	2	3	4	5	6	7
(7) 仕事と家庭を両立させるための制度の充実	1	2	3	4	5	6	7
(8) 男女協働参画に関する研修への参加・実施	1	2	3	4	5	6	7

※取り組みを行ったことで、上記以外の結果や気づきなどがありましたらご記入ください。

◇ 育児・介護に関する休業制度についてお聞きします ◇

問5 貴事業所では、就業規則に「育児休業制度」を規定していますか。
 (○は1つ)

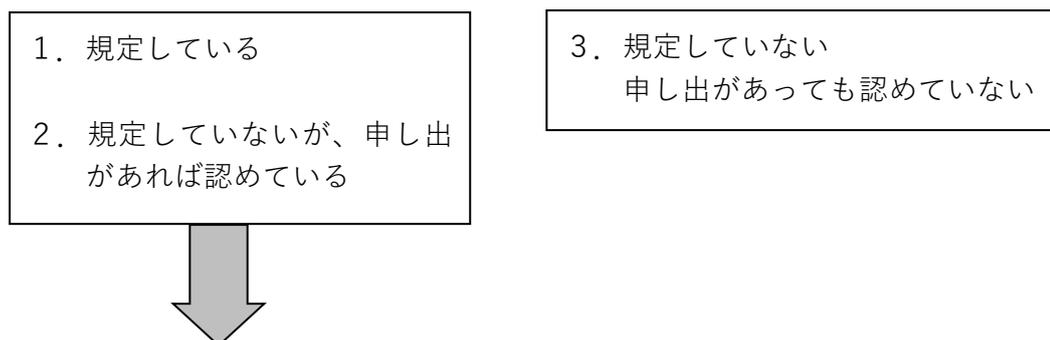


問5-1 **【問5で、「1」または「2」と答えた事業所】**
 貴事業所において育児休業制度の取得要件に該当した従業員（該当者）数とそのうち実際に制度を利用した従業員の数、男女別にそれぞれご記入ください。

		男性	女性
(1)	令和2年度の育児休業制度の該当者数	人	人
(2)	(1)のうち実際の取得（利用）者数	人	人

※基準日：育児休業取得開始日の属する年度

問6 貴事業所では就業規則に「介護休業制度」を規定していますか。
 (○は1つ)



問6-1 **【問6で、「1」または「2」と答えた事業所】**
 貴事業所において介護休業制度を利用した従業員の数、男女別にそれぞれご記入ください。

		男性	女性
(1)	令和2年度の介護休業制度の取得（利用）者数	人	人

※基準日：介護休業取得開始日の属する年度

問7 貴事業所では、育児や介護を行う従業員のために、どのような支援を行っていますか。(あてはまるもの全てに○)

1. 時間外労働・深夜勤務の制限
2. 短時間勤務制度
3. 子の看護休暇制度
4. 育児時間制度
5. フレックスタイムの導入
6. 育児や介護などを理由として退職した従業員の再雇用
7. その他(具体的に)
8. 特にない

育児時間制度

1歳未満の子供の育児をしている女性が、1日2回(各30分)の育児時間を請求することが出来るという制度

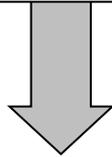
フレックスタイム

労働者自身が定められた時間帯の中で、始業及び終業の時刻を決定することができる労働時間制のこと

問8 貴事業所では、妊娠・出産・育児・介護を理由に退職した従業員を対象とした再雇用制度を定めていますか。(○は1つ)

1. 就業規則や内規等に定めている
2. 規定していないが、申し出があれば認めている

3. 制度導入を検討中である
4. 制度はなく今後の導入も未定である
5. その他 ()



問8-1 【問8で、「1」または「2」と答えた事業所】
再雇用制度を行っている理由は何ですか。(○は3つまで)

1. 労働力不足に対応するため
2. 優秀な人材を確保するため
3. 女性従業員の定着率を向上させるため
4. 福祉の向上によって勤労意欲を高めるため
5. 事業所のイメージアップになるため
6. その他 ()
7. 特にない

問8-2 【問8で、「1」または「2」と答えた事業所】
再雇用後の雇用形態はどうなっていますか。(○は1つ)

1. 正社員
2. パート・アルバイト
3. 年齢により異なる
4. 特に決めていない

◇ ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）についてお聞きします ◇

問9 貴事業所での「ワーク・ライフ・バランス」の推進の取り組みはどのような状況ですか。(○は1つ)

1. 既に取り組んでいる
2. まだ取り組んでいないが、近く取り組みを始める予定である
3. これから検討する予定である
4. 具体的な取り組みは行っていない

問10 「ワーク・ライフ・バランス」を推進するため、事業所で必要なことは何ですか。(○は3つまで)

1. 残業時間の縮小
2. 労働時間短縮や休暇取得の推進
3. 男性も女性も育児休暇を取りやすくするための環境整備
4. 育児や介護休業中の諸手当の充実
5. 趣味や社会活動等ができるような厚生面の充実
6. フレックスタイム制や在宅勤務制の導入
7. 賃金や仕事内容など、労働条件での男女格差の解消
8. その他 ()

ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）

「国民一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できる社会」とされています。

平成19年12月、「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）憲章」が政府、地方公共団体、経済界、労働界の合意により調印・決定されました。



◇ ハラスメント対策についてお聞きします ◇

問11 貴事業所内で、『セクシュアル・ハラスメント』『パワー・ハラスメント』『マタニティ・ハラスメント』について（1）問題になったことがありますか、（2）取り組みを行っていますか。各項目であてはまるものを1つずつ選び、その番号に○をつけてください。

（※セクシュアル・ハラスメント：セクハラ、パワーハラスメント：パワハラ
マタニティ・ハラスメント：マタハラと表示しています）

質問項目	（1）問題になったことがありますか				（2）取り組みを行っていますか			
	対応した問題になり	対応できなかった	うわさを聞いたことがある	問題もうわさもない	取り組んでいる	検討・計画中	取り組んでいない	必要性を感じていない
セクハラ	1	2	3	4	1	2	3	4
パワハラ	1	2	3	4	1	2	3	4
マタハラ	1	2	3	4	1	2	3	4

問11-1 【問11-（2）で、「1. 取り組みを行っている」と答えた事業所】
どのような取り組みを行っていますか。各項目であてはまるもの全てに○をつけてください。

質問項目	相談窓口を設けている	規則や内規等で禁止を明文化	意識啓発を行っている	全従業員に研修をしている	管理職に研修をしている	実態把握のため調査している
セクハラ	1	2	3	4	5	6
パワハラ	1	2	3	4	5	6
マタハラ	1	2	3	4	5	6

問11-2 【問11-1で、「1. 相談窓口を設けている」と答えた事業所】
相談・苦情対応窓口をどのように設置していますか。各項目であてはまるもの全てに○をつけてください。

質問項目	人事担当者や管理職の担当者	相談専門の担当者	労使による苦情処理委員会を設置	事業所内に窓口や電話を設置	事業所外の専門機関に委託
セクハラ	1	2	3	4	5
パワハラ	1	2	3	4	5
マタハラ	1	2	3	4	5

◇ 市として取り組むべき方策についてお聞きします ◇

問 1 2 事業所の男女協働参画を進めるにあたって、伊万里市は、今後、どのようなことに取り組んでいく必要があると思いますか。
(○は3つまで)

1. 講演会などによる男女の平等と相互理解についての啓発
2. 結婚や育児により退職しても再就職できるよう、職業能力の開発や向上のための講座やセミナー等の開催
3. 事業所が行う研修会への講師派遣や紹介など
4. 保育施設の保育サービスの充実
5. 高齢者や障害者のための施設や介護サービスの充実
6. 男女協働参画に関して企業や労働者のための相談機能の充実
7. 男女平等に向けた雇用・労働条件確保のための指導的役割の強化
8. その他 ()

男女がともに参画できるまちづくりを進めることについて、ご意見・ご要望がありましたら、何でも結構ですのご記入ください。

お忙しい中、ご協力いただき、ありがとうございました。
アンケートは、同封の返信用封筒（切手不要）で、ご返送いただきますようお願いいたします。

